

# インフルエンザ予防接種…公費助成



新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を防止し、医療現場の混乱を抑えるため、甲賀市は、県のインフルエンザ予防接種助成事業費補助金を活用し、高齢者の定期接種対象者や妊婦、18歳以下の子どもに対して、インフルエンザ予防接種費用を助成する経費8259万円（うち34,229は県、48,361が市の一般財源）を追加補正しました。対象となるのは、

- 高齢者（現行は65歳以上は自己負担2,000円）…無料（県と市が1000円助成）
- 妊婦（現行は助成なし）…無料（県1000、残る分を市が負担）
- 子ども（現行は助成なし）…0歳～12歳…2,000×2回（県と市が2000）／13歳～15歳…2,000円（県と市が1000）／16歳～18歳…1,000円助成（市が単独）

特に子どものインフルエンザの予防接種については、学校での集団感染を抑えるためにも、公費助成を行い、予防接種の拡大をするべき、と山岡議員が一般質問でも求めていました。接種費用は各医療機関によって異なります。

市が補正予算

## 核兵器禁止条約発効まであと5カ国

核兵器禁止条約の批准国がまた1つ増え、条約発効まであと5カ国と迫りました。21日新たに批准したのは、地中海に浮かぶマルタ共和国。面積は316km<sup>2</sup>（淡路島の半分）人

マルタ共和国  
45カ国め批准

口は約50万人の国です。これで条約を批准したのは、45カ国になりました。唯一の被爆国・日本政府は、核兵器禁止条約批准に背を向けています。



「安倍政治継承」掲げる菅新政権 見飽きた顔とこれまで見た顔が並んだ  
古色蒼然たる顔ぶれ

## 市民と野党の共闘で新しい政治を

安政法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民の会しが・4区の会が20日夕刻、甲賀市役所前で街頭宣伝を行いました（写真）。日本共産党を代表して山岡光広市議が、立憲民主党を代表して徳永久志氏が、社民党を代表して福井勝氏がそれぞれ決意を表明。山岡議員は「菅新政権は、第三次安倍政治そのもの。いま求められているのは、安倍政治の継承ではなく、安倍政治にかわる新しい政治。国民が主人公・市民と野党の共闘を一層広げ、1議席を争う小選挙区でも勝利しよう」と呼びかけました。

### 日本共産党を代表して山岡議員が訴え

#### 西山実さんと語るつどい

10月11日告示の市議補選にむけて頑張る日本共産党の「西山実さんと語る集い」が甲南町で開かれ、約40人が参加しました。子育て支援や空き家対策・年金・高齢化のもとで農業や地域づくりなどについて意見が出されました。



#### 山ちゃんの一週間

●…18日(金)は、早朝甲賀駅で宣伝、10時から大津で会議、12時半から草津で実務、帰宅後実務・各種宣伝物作成等。●…19日(土)は、14時から草津で「市民の会しが・三区の会」の集会に参加、19時から自治会役員会、帰宅後自治会ニュース作成して配布。●…20日(日)は、9時半からリアル忍者館プチオープン式典に参加、16時から「市民の会しが4区の会」市役所前で街頭宣伝行動、党を代表して訴え、19時半から水口で会議。●…21日(月)は、早朝赤旗配達、14時から長徳寺念仏講打ち合わせ、15時半から訪問活動、18時から草津で会議。●…22日(火)は、9時から長徳寺念仏講、15時半から甲南で「西山さんと語る集い」、終了後訪問活動、夜ニュース作成。●…23日(水)は、9時から市内街頭宣伝、集金活動開始。

日本共産党



やまおかみつひろ

山岡光広

市議会議員 活動報告

2020年9月27日  
第837号